

明るく
かいっぱい

神南

令和8年1月8日発行
学校だより第438号
渋谷区立神南小学校
TEL 03-3464-0659
FAX 03-3464-0636

未来に向かって力強く駆け出す一年に

校長 山口 信忠

新春の候、皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。旧年中は本校の教育活動に多大なるご理解とご支援をいただき、心より感謝申し上げます。

さて、2026年は丙午（ひのえうま）です。「午」は力強さと躍動を象徴し、「丙」は陽の気を表します。まさに、子供たちが自らの思いを胸に、未来に向かって力強く駆け出す一年にしたいと願っています。干支に込められた意味のとおり、様々なことに挑戦し、仲間とともに歩む姿を学校全体で応援していきたいと思えます。

本校では、今年も「子供主体の学校づくり」をさらに推進してまいります。学校は一つの社会です。その構成員である子供たちが、受け身ではなく、社会の形成者として主体的に関わることが大切です。特別活動や学校行事、日々の授業を通して、「こうしたい」「こうすべきだ」と本気で思える事柄に没頭し、仲間と協力しながら挑戦する体験を積ませたいと考えています。

こうした体験は、子供たちに「自分たちの働きかけて社会を変えられる」という意識を育みます。昨年の運動会や学芸会、テーマ探究やMY探究などの取組を通して、子供たちは少しずつ主体的に考え、判断し、行動する力を身に付けてきました。失敗を恐れず挑戦する姿勢も芽生え、さらにそのような取り組みが「楽しい」と感じられるようになってきたことは、大きな成長です。今年はその芽をさらに育て、子供たちが自分たちの学校をよりよくするために意見を出し合い、実際に行動に移す場面を増やしていきたいと考えています。

そのために、ICTの活用も欠かせません。タブレット端末や電子黒板を使った協働学習、オンラインでの情報収集や発表、デジタルツールを活用した探究活動など、子供たちが主体的に学びを深める場面を広げています。ICTは単なる便利な道具ではなく、子供たちが自分の考えを形にし、仲間と共有し、よりよい解決策を生み出すための力強い支援となります。こうした学びを通じて、子供たちは「情報を使いこなす力」や「デジタル社会での責任ある行動」を身に付けていきます。

さらに、地域や保護者との連携・協働も重要です。学校行事や特別活動において、地域の方々の知恵や経験を生かした学びの場を設けることで、子供たちは社会とのつながりを実感します。また、保護者の皆様とともに、子供たちの主体的な取組を支える仕組みを整え、学校・家庭・地域が一体となって子供たちの成長を後押ししていきたいと考えています。

丙午の年は、情熱と行動力が試される年とも言われます。子供たちが自らの可能性を信じ、仲間とともに未来を切り拓く力を育むことができるよう、教職員一同、精一杯努めてまいります。保護者の皆様、地域の皆様には、引き続き温かいご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。皆様とともに、子供たちが大きく飛躍できる一年にしてまいりましょう。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。皆様にとって、この一年が希望に満ちた素晴らしい年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

1月の生活目標 自分から先にあいさつしましょう。(あいさつ重点月間)

給食目標 食事の後は、静かに休んで話をしましょう。

保健目標 かぜを予防しましょう。

